「国土交通省公共事業コスト構造改革プログラム」
【 施策名： (3) 調達の最適化　【2】積算の見直し】

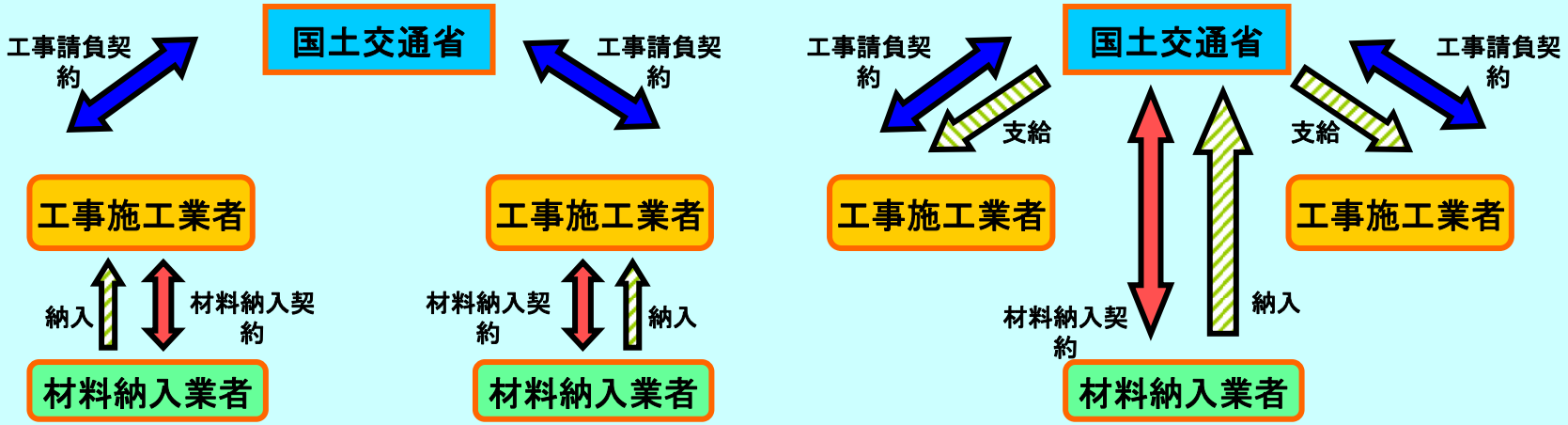
一　括　調　達　方　式

一括調達の試行における契約・調達関係

・複数の工事で使用する資材を国土交通省が資材メーカーから大量に直接購入。
・複数の工事に支給することにより、大量に一括調達することにより資材費を直接的に低減。

（従来方式）
・建設資材の調達は工事施工業者に包含

（新たな調達方式）
・国土交通省自らが直接調達し工事施工業者へ支給



・H18年度に四国地整において、試行実施済み。（道路情報板用ランプで実施）

平成19年度試行結果

・ガードレール1800mを一括購入（中部地方整備局）　結果　総額14,544（千円）　→　12,800千円（約12%の縮減）

① 大口取引によるスケールメリットが発現

② 発注者が直接購入することで価格の透明性が向上

※一定規模以上の資材購入と工事発注とのタイミングが合えば、一括調達方式を積極的導入。

大臣官房　技術調査課